

# 忍川浸水対策協議会 武蔵水路の内水排除



## 本日の説明内容

- 1) 内水排除の概要(動画)
- 2) 内水排除の実績と効果
- 3) 確実な内水排除操作に向けた対応

## 1) 内水排除の概要(動画)

## 2) 内水排除の実績と効果

## 3) 確実な内水排除操作に向けた対応

3



武蔵水路の内水排除について、基本的な内容をより分かりやすく、理解頂くため動画を作成しています

4

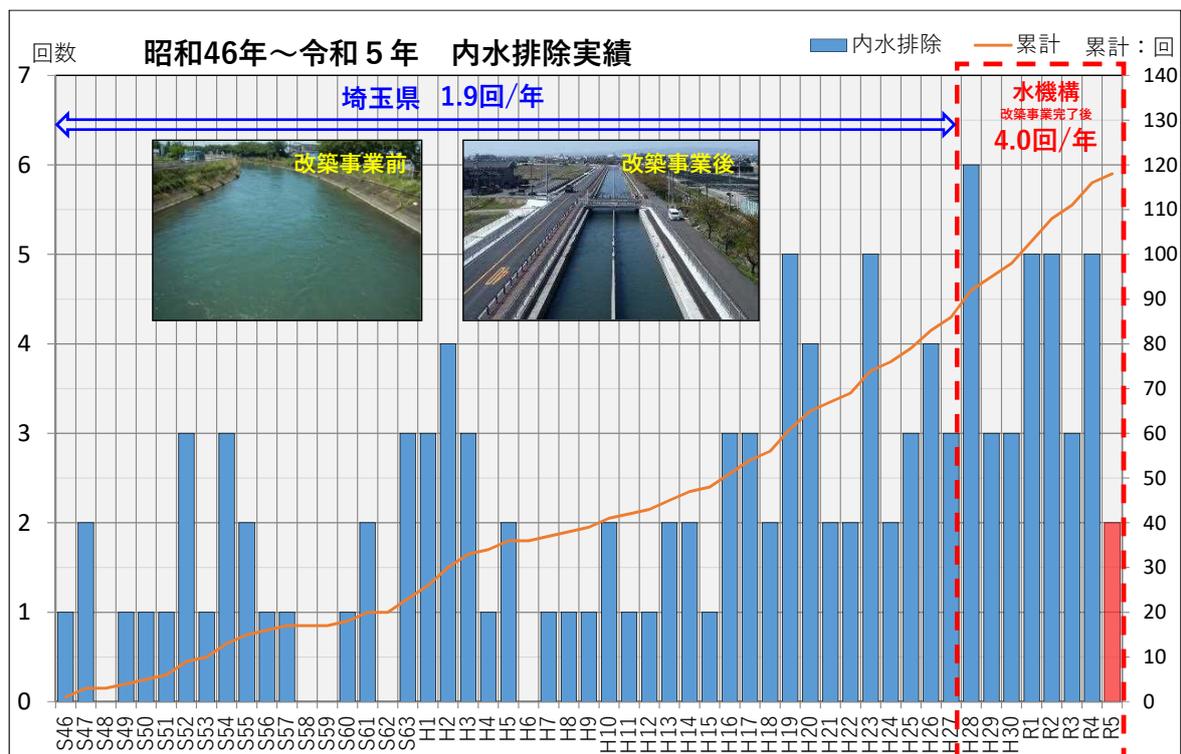
# 1) 内水排除の概要(動画)

## 2) 内水排除の実績と効果

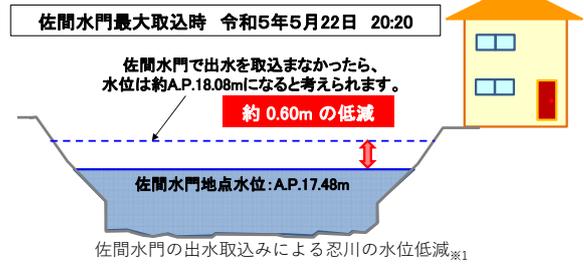
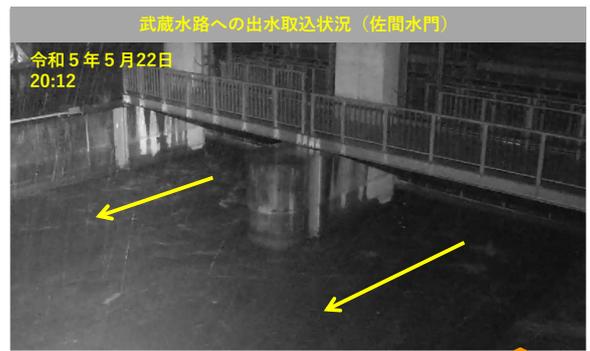
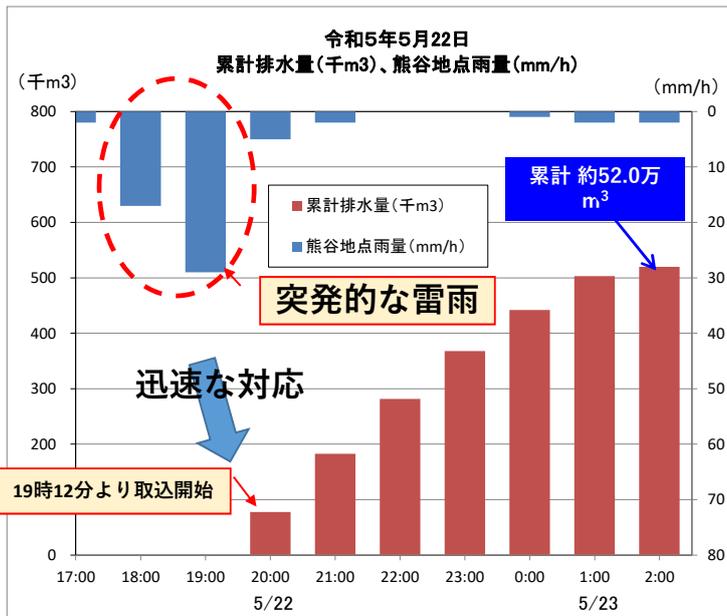
### 3) 確実な内水排除操作に向けた対応

## 武蔵水路内水排除の実績

- 内水排除操作は、昭和46年から現在（R6.6）まで118回実施（約2.2回/年）
- 改築完了後平成28年～現在（R6.6）まで、32回（年平均4.0回/年）
- 令和5年：2回実施（5/22・6/2）※令和6年度は0



# 令和5年5月22日 大気不安定による降雨に伴う武蔵水路内水排除



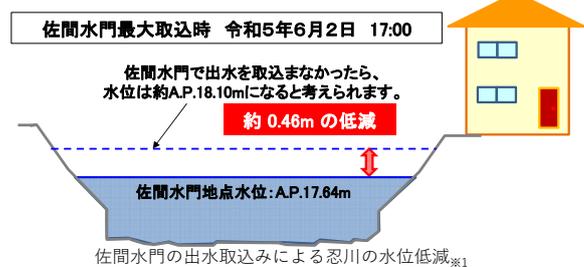
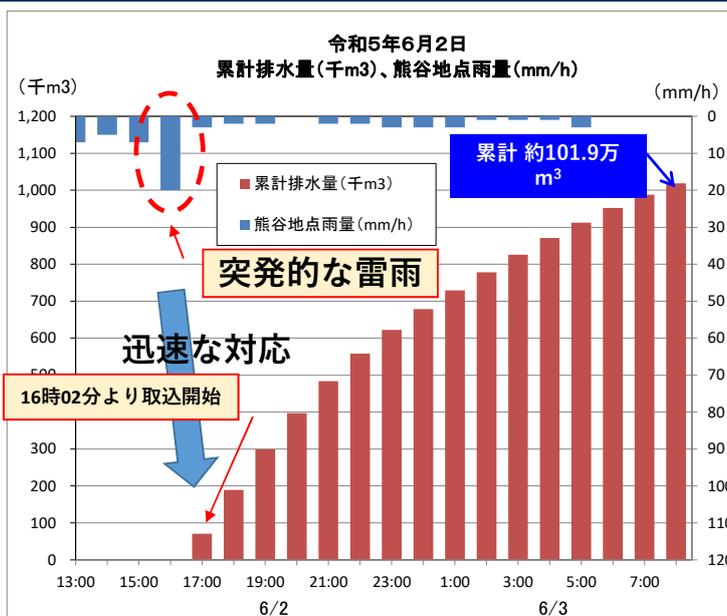
- ・ 8箇所の水門・放流口により出水を武蔵水路に取込み、累計約52.0万m<sup>3</sup>※1を荒川へ排水しました。これは、東京ドーム(124万m<sup>3</sup>※2)約0.4杯分の量に相当します。
- ・ 佐間水門、川面水門で出水を取込んだことにより、**忍川(佐間水門付近)で約0.60m、元荒川(川面水門付近)で約0.35mの水位低減**※1をしたものと推定されます。

※T.P.(東京湾平均海面) 0.0m=A.P.(荒川工事基準面) 1.13m

※1 取込み量及び低減値は水資源機構試算 ※2 東京ドームHP(<https://www.tokyo-dome.co.jp/dome/facilities/index.html>)

7

# 令和5年6月2日 台風2号による降雨に伴う武蔵水路内水排除



- ・ 8箇所の水門・放流口により出水を武蔵水路に取込み、累計約101.9万m<sup>3</sup>※1を荒川へ排水しました。これは、東京ドーム(124万m<sup>3</sup>※2)約0.8杯分の量に相当します。
- ・ 佐間水門、川面水門で出水を取込んだことにより、**忍川(佐間水門付近)で約0.46m、元荒川(川面水門付近)で約0.27mの水位低減**※1をしたものと推定されます。

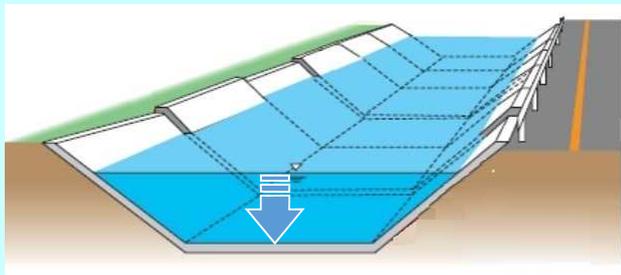
※T.P.(東京湾平均海面) 0.0m=A.P.(荒川工事基準面) 1.13m

※1 取込み量及び低減値は水資源機構試算 ※2 東京ドームHP(<https://www.tokyo-dome.co.jp/dome/facilities/index.html>)

8

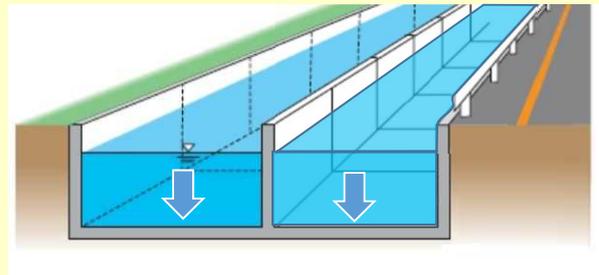
# 改築により速やかな内水排除操作が可能に

## ○改築事業以前 (S46～H27)の内水排除



- ライニングコンクリートの浮上り防止のため**時間**をかけ**水位低下**が必要
- 内水取込まで時間を要する
- 雷雨性降雨に対処しにくい

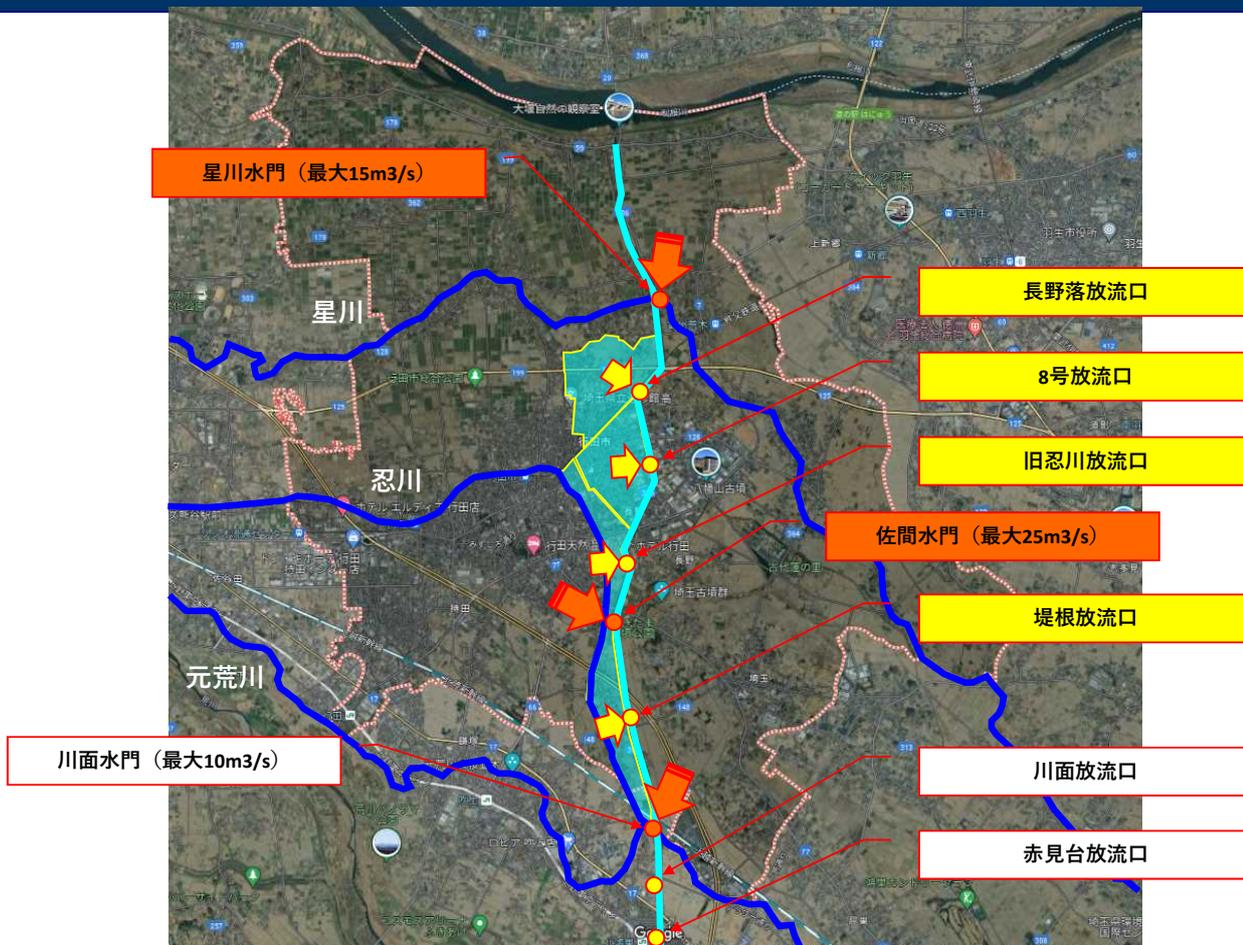
## ○改築事業後 (H28～)の内水排除



- 浮き上がりの懸念がないことから、**速やかに内水排除操作**へ移行
- 内水取込の迅速化
- 雷雨性への対処が可能

9

## 武蔵水路の内水排除(行田市)



10

## 1) 内水排除の概要(動画)

## 2) 内水排除の実績と効果

## 3) 確実な内水排除操作に向けた対応

11

### 確実な内水排除操作に向けた対応(連絡会)

#### ○武蔵水路内水排除連絡会

※R6.4.24開催

出水期を迎えるにあたり、関係機関との連絡体制の確認及び情報交換等を目的に開催。

#### 【出席者】

国土交通省関東地方整備局荒川上流河川事務所、埼玉県行田県土整備事務所、埼玉県北本県土整備事務所、行田市、鴻巣市、熊谷市、元荒川上流土地改良区、大里用水土地改良区、足立北部土地改良区、水資源機構利根導水総合管理所

#### 【主な議題】

- ・内水排除の説明(動画)、昨年度実績報告、連絡体制の再確認 等



武蔵水路内水排除連絡会議



武蔵水路内水排除連絡会議

12

# 内水排除操作に向けた対応(訓練)

## ○情報伝達訓練

※R4～実施。R6.5.8実施

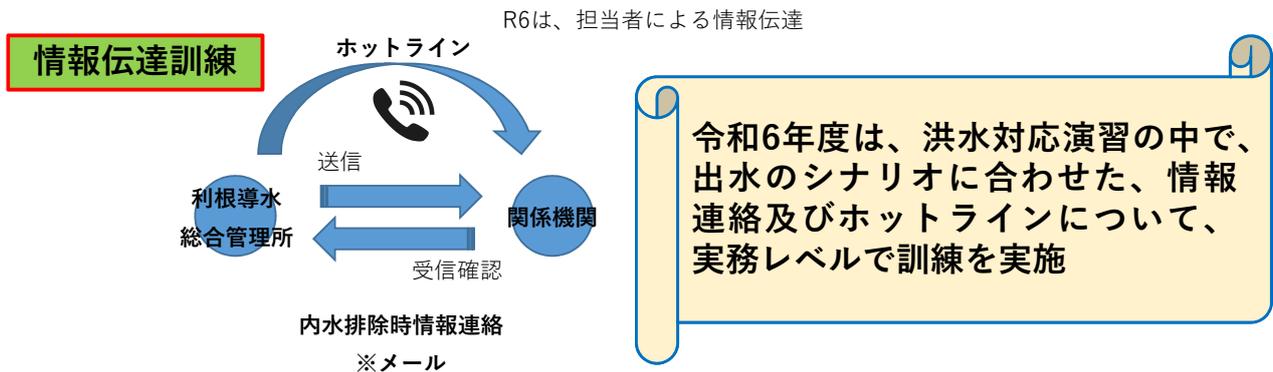
内水排除操作を中止した場合は、忍川及び元荒川から武蔵水路へ出水の取込ができなくなるため、水害の発生、住民への影響が想定される。浸水被害の軽減に向けて、情報共有態勢の強化及び確実な情報共有を行うために訓練を実施。

### 【出席者】

国土交通省関東地方整備局荒川上流河川事務所、埼玉県行田県土整備事務所、埼玉県北本県土整備事務所、行田市、鴻巣市、水資源機構利根導水総合管理所

### 【概要】

- ・ ZOOMを活用した情報伝達訓練
- ・ メールによる情報伝達訓練及びホットラインの確認 等



13

# 内水排除操作に向けた対応(演習)

## ○洪水対応演習(内水排除)

※R6.5.8実施

武蔵水路では、出水期を前に大規模出水を想定した、内水排除に関する訓練を洪水対応演習と位置づけ、本社及び関係機関と連携し、洪水時における確実な操作、情報連絡を図ることを目的に実施するもの。

### 【参加者】

国土交通省関東地方整備局荒川上流河川事務所、埼玉県行田県土整備事務所、埼玉県北本県土整備事務所、行田市、鴻巣市、水資源機構本社及び利根導水総合管理所

### 【概要】

・ 武蔵水路沿線の内水氾濫と併せ、荒川の出水による内水排除中止までを想定した一連のシナリオに基づき操作方法、情報連絡及びホットライン(担当者)を実施している。



洪水対応演習 実施状況



洪水対応演習 水門操作の確認

14

# 内水排除操作に向けた対応(訓練)

## ○排水ポンプ車操作訓練

※R5.12.14実施

利根導水総合管理所では、出水に伴う内水氾濫等の緊急時の対応を確実にを行うため、所有している排水ポンプパッケージ※による実働訓練を実施。

### 【参加者】

水資源機構本社（4名）、草木ダム（2名）、利根導水総合管理所（15名）、  
行田市（道路治水課より2名）、協力会社（9社）

### 【概要】

・ ユニック車（4積・2.9t吊）による、排水ポンプパッケージ・発動発電機各1台の運搬

・ 設備の運搬、設置及び排水作業について、実働により手順等を確認

※排水ポンプパッケージは、発動発電機（45KVA）と組み合わせて使用することにより10m<sup>3</sup>/min（5m<sup>3</sup>/min×2台）の排水・送水が可能



発動発電機へのつなぎ込み

排水ポンプ  
設置状況



15

## 最後に

利根導水総合管理所は、24時間、365日、安全で良質な水を安定的にお届けするとともに、内水排除のルールに基づいた的確な防災操作を行うための訓練を重ね、迅速な出水対応ができるよう努めています。

引き続きご理解とご協力をお願いいたします。